

市民協働事業提案制度の応募状況について

令和8年8月4日
庁 議 資 料

<募集概要>

■募集事業:「行政提案型市民協働事業」及び「市民提案型市民協働事業」

■募集期間:令和8年6月1日～7月 31 日

■周知方法:広報こまえ(6月1日号)、市 HP、市公式 SNS(Facebook、X)、市民活動支援センターから登録団体への周知(メール)

■応募件数:行政提案型2件、市民提案型5件

<事業名、事業概要及び応募団体名等>

■行政提案型市民協働事業

事業名	事業概要	応募団体名	協働実施を希望する 部署名
高齢者等への見守り 事業	高齢者等への見守りの重要性を広く市民へ周知・啓発することを目的に、市民と行政及び専門職が協働で高齢者見守りシートを作成する。また、作成した高齢者見守りシートの普及啓発として、各団体の活動を生かした生活圏域ごとの講演会を実施する。	岩戸いきいき体操 クラブ 狛江稲門会 狛江市・市民ひろ ばラジオ体操会	福祉相談課
公園を活用した コミュニティ ガーデンの創出	身近にある公園に愛着を持つとともに、「地域の庭」としてシビックプライドの醸成につなげていくことを目的に、市民や地域が主体となり令和8年度に設置したコミュニティガーデンについて、市民へ植え付けやお手入れ等の体験や盆景作り体験会などを開催し、交流の場、自然に触れる機会のある場として広げていく。	狛江市菊花会	環境政策課

■市民提案型市民協働事業

事業名	事業概要	応募団体名	協働実施を希望する 部署名
障がいのある方の表現を、まちのデザイン資源に変える社会参加支援事業	障がいのある人が創作した絵や文字をプロのデザイナーと協働で「こまえフォント」としてデザイン化、データ化、ライセンス化するとともに、地域の民間企業や団体にライセンス提供(有償)する。 こまえフォントのPR活動を行うと同時に、本事業を継続的に実施するための新しい障がい者支援事業所との連携や本事業に参加できるデザイナーの募集も行う。	こまえフォント	高齢障がい課
子どもを見送られたご遺族のためのグリーフケア支援事業～言葉にならなくてもいい対話とアートの居場所～	我が子を見送られた遺族の精神的孤立からの回復を支援することを目的に、対話ワークショップ及びアートワークショップを開催し、孤立しがちな遺族が安心して思い出を語り合える「安全な対話の場」を創出する。	一般社団法人 わかちゃんの絵本	福祉政策課
女性の健康について学び・語り合える「体験型セミナー」実施プロジェクト	女性の健康問題について専門家を踏まえながら気軽に学び語り合える場を創出することを目的に、女性の体に関するぼんやりとした悩みについて学び共に語り合う場として体験型セミナーや、気になっていることを自由に聞いたり話したりできる座談会を開催する。	特定非営利活動 法人 FemLab	健康推進課
狛江市手話マルシェ 2027	聴覚障がいへの理解と地域共生を促進することを目的に、駅前や公共施設等を会場とした小規模な市民参加型手話マルシェを実施する。	狛江市 聴覚障害者協会	高齢障がい課
親子ワークラボ	子どもの創造性を地域へ届けること、子育て世代の新しい「はたらく」の選択肢をつくること及び市民が地域活動を応援できる仕組みを育てることを目的に、カプセルトイ(ガチャ)を地域メディアとして活用した実証事業を行う。	PLATHOME 労働者協同組合	子ども若者政策課 協働コミュニティ課

※プレゼンテーション・審査会:8月 29 日(土) 開催予定